環 境 報 告 書

2020年度

活動期間

2020年 4月～2021年 3月

発行日 ： 2021年 7月20日

有限会社 勝川木材

1. 組織概要

(1) 会社名　有限会社　勝川木材
(2) 所在地　本社　三重県三重郡菰野町大字杉谷2365-18
工場　三重県三重郡菰野町大字杉谷2296-1
(3) 事業内容　林業
産業廃棄物収集運搬業（三重県・愛知県・岐阜県・滋賀県・静岡県）
産業廃棄物処理業（中間処理）
建設業
一般廃棄物収集運搬業（菰野町）
一般廃棄物処分業（菰野町）
(4) 代表者氏名　代表取締役　勝川卓也
(5) 資本金　1000万円
(6) 組織人数　20名（正社員）
(7) 売上高　502,382,005円　令和2年7月決算
(8) 敷地面積　本社1547平方メートル　工場3067平方メートル
(9) 延べ床面積　本社99平方メートル　工場128平方メートル
(10) 沿革

平成09年02月	三重県三重郡菰野町に有限会社勝川木材を設立 資本金300万円、林業を開始。
平成15年12月	三重県において産業廃棄物処理業の許可を取得。
平成16年11月	三重県において産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
平成24年02月	岐阜県において産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
平成24年03月	愛知県において産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
平成25年05月	代表取締役の変更、勝川卓也就任
平成26年04月	三重県三重郡菰野町にリサイクル施設新設、 木くず処理能力144t/日。
平成28年10月	資本金1000万円に増資。
平成29年04月	リサイクル施設の処理施設設置許可変更 処理能力増量480t/日。
平成29年12月	M－EMS　ステップ2W認証
平成30年02月	EA21相互認証
平成30年12月	三重県において産業廃棄物収集運搬業の優良認定を取得。
平成30年12月	三重県において産業廃棄物処分業の優良認定を取得。
平成31年01月	三重県において建設業の許可を取得。
平成31年01月	滋賀県において産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
令和01年08月	リサイクル施設の処理施設設置許可変更 処理施設を移動式としても使用。
令和02年02月	静岡県において産業廃棄物収集運搬業の許可を取得。
令和02年12月	菰野町において一般廃棄物収集運搬業の許可を取得。
令和02年04月	菰野町において一般廃棄物処分業の許可を取得。

(11) 許認可一覧と許可品目

①産業廃棄物関係

許可の内容	有効期限/許可行政	許可品目
産業廃棄物収集運搬業 許可番号：02402108491	有効期限：平成30年12月26日 ～令和7年12月25日 許可行政：三重県	木くず　1種類（積替え・保管を除く）
産業廃棄物収集運搬業 許可番号：02100108491	有効期限：平成29年2月1日 ～令和4年1月31日 許可行政：岐阜県	木くず　1種類（積替え・保管を除く）
産業廃棄物収集運搬業 許可番号：02300108491	有効期限：平成29年3月13日 ～令和4年3月12日 許可行政：愛知県	木くず　1種類（積替え・保管を除く）

許可の内容	有効期限/許可行政	許可品目
産業廃棄物収集運搬業 許可番号:02501108491	有効期限:平成31年1月17日 ～令和6年1月16日 許可行政:滋賀県	木くず　1種類(積替え・保管を除く)
産業廃棄物収集運搬業 許可番号:02201108491	有効期限:令和2年2月21日 ～令和7年2月20日 許可行政:静岡県	木くず　1種類(積替え・保管を除く)
産業廃棄物処分業 許可番号:02422108491	有効期限:平成30年12月26日 ～令和7年12月23日 許可行政:三重県	木くず　1種類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く)

②一般廃棄物関係　他

許認可の事業	市町村	許可番号	許可年月日	許可期限
一般廃棄物収集運搬業	菰野町	51	令和2年12月28日	令和4年3月31日
一般廃棄物処分業	菰野町	50	令和3年3月31日	令和5年3月31日

・積替え保管　なし

(12) 取扱い産業廃棄物

・廃棄物の収集運搬実績

収集運搬実績	単位	2018年度	2019年度	2020年度
一般廃棄物	t	-	-	0
産業廃棄物	t	8,681	9,885	13,453

・収集運搬車両の種類と台数

令和3年7月20日現在

号車	自動車登録番号	車体の形状	最大積載量(kg)	備考
1	三重11ら6337	キャブオーバ	6,200	産廃・一般廃棄物併用
2	三重100は3058	ダンプ	7,200	産廃・一般廃棄物併用
3	三重400つ7683	ダンプ	3,000	産廃・一般廃棄物併用
4	三重100は4286	ダンプ	9,900	産廃・一般廃棄物併用
5	三重130さ4287	脱着装置付き コンテナ専用車	10,500	産廃・一般廃棄物併用
6	三重480こ3751	キャブオーバ	350	産廃・一般廃棄物併用
7	三重130さ4288	脱着装置付き コンテナ専用車	10,200	産廃・一般廃棄物併用
8	三重130さ4285	キャブオーバ	12,000	産廃・一般廃棄物併用
9	三重130さ4291	脱着装置付き コンテナ専用車	10,900	産廃・一般廃棄物併用
10	三重430さ4292	ダンプ	1,900	産廃・一般廃棄物併用
11	三重130さ4293	キャブオーバ	9,000	産廃・一般廃棄物併用
12	三重130さ4294	トラクタ	38,890	産廃・一般廃棄物併用
13	三重130す4294	セミトレーラ	28,400	産廃・一般廃棄物併用
14	三重130さ4295	ダンプ	10,200	産廃・一般廃棄物併用
15	三重130さ4296	ダンプ	9,300	産廃・一般廃棄物併用

・処理施設の処理実績

（単位：t）

	産業廃棄物処理業分			一般廃棄物処分業分			自社分	処理量（合計）
	収集運搬量	持込	小計	収集運搬量	持込	小計		
2018年度	8,681	3,177	11,858	－	－	0	3,626	15,484
2019年度	9,885	5,256	15,141	－	－	0	2,457	17,598
2020年度	13,453	5,229	18,682	0	0	0	3,750	22,432

・処理施設の種類及び処理能力

・処理施設（設備）

破砕機　：バーミヤTG540TX

・処理能力

破砕　：480t/日（8時間）

・許可品目　：木くず

・廃棄物の処理工程　別紙　有限会社　勝川木材　処理工程表　令和3年7月現在

(13) 廃棄物の処理料金

廃棄物の状態、数量等及び発生場所確認後、都度見積を行う

別紙　有限会社　勝川木材　処理工程表（一般廃棄物・産業廃棄物共）　令和3年7月現在

排出	収集運搬	中間処理	最終処分（売却）
各排出事業者（勝川木材及び取引業者）	収集運搬（勝川木材運搬及び取引業者運搬）	中間処理（破砕）	

木質チップ（燃料チップ）

販売

燃料チップ　販売先（住所・電話番号）

株式会社　岐阜バイオマスパワー	（058-372-2200）
バイオマス発電所	（岐阜県瑞穂市牛牧758）
川辺バイオマス発電　株式会社	（0574-53-2576）
バイオマス発電所	（岐阜県加茂郡川辺町上川辺252-1）
株式会社　クリーンエナジー奈良	（0746-34-2125）
バイオマス発電所	（奈良県吉野郡大淀町大字馬佐383-3）
三重エネウッド　株式会社	（0598-34-1781）
松阪バイオマス発電所	（三重県松坂市小片野町1751-1）
三洋製紙 株式会社	（0857-23-7131）
バイオマス発電所	（鳥取県鳥取市古市185番地）
王子製紙　株式会社	（0568-81-1111）
春日井工場	（愛知県春日井王子町1）
兵庫パルプ工業株式会社	（0795-77-1081）
バイオマス発電所	（兵庫県丹波市山南町谷川858番地）
真庭バイオマス発電　株式会社	（0867-45-7551）
バイオマス発電所	（岡山県真庭市目木1-1）
BPT　株式会社	（0598-67-2561）
バイオマス発電所	（三重県松阪市小片野町1790-1）
株式会社　中部プラントサービス	
多気発電所	（三重県多気郡多気町西山533-12）

振い下10mmアンダー材（堆肥原料）

販売

堆肥原料　販売先　（住所・電話番号）

株式会社　小桝屋	（052-322-5131）
弥富工場	（愛知県弥富市楠1-32-2）
飛島工場	（愛知県海部郡飛島村木場2-82）
王子製紙　株式会社	（0568-81-1111）
春日井工場	（愛知県春日井王子町1）

令和 2年 7月現在

(14) 環境活動の取り組み体制

2. 登録対象

(1)登録内容

M-EMS登録証
初回登録日　2017年12月1日
登録日　2019年12月1日
登録期限　2021年11月30日
登録番号　M-EMS2W-0016　KES2W-5-0016

(2)登録範囲

産業廃棄物の収集運搬及び、産業廃棄物の処分(中間処理)

(2)登録範囲

本社・事務所　三重県三重郡菰野町大字杉谷2365-18
中間処理施設 三重県三重郡菰野町大字杉谷2296-1

環　境　宣　言

基本理念

有限会社　勝川木材は、地球環境の保全が人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて環境負荷の低減及び環境保護に努力します。

方　　針

有限会社　勝川木材は、産業廃棄物の収集運搬業務、産業廃棄物中間処理業務、一般廃棄物収集運搬業務、一般廃棄物処分業務、建設業務に係るすべての活動、製品及びサービスの環境影響を改善するために、次の方針に基づき環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1．当社の活動、製品及びサービスに係る環境影響を常に認識し、環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、環境マネジメント活動の継続的改善を図ります。
なお環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などを含みます。

2．当社の活動、製品及びサービスに係わる環境関連の法的及びその他の要求事項を順守します。

3．当社の活動、製品及びサービスに係る環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。

（1）　木質バイオマス発電への貢献
（2）　廃棄物適正処理の推進（分別方法の指導・提案）
（3）　工場・事務所　電力の使用効率改善
（4）　トラック・重機　燃料の使用効率改善
（5）　事業所周辺の清掃活動

4．　一人ひとりが環境影響改善活動及び環境保護を積極的に実践できるように、この環境宣言を組織の全員に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。

5．　三重県および菰野町の環境改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のために、環境改善目標を設定し、定期的に見直し、環境マネジメントシステムを推進します。

制定日2017年　1月10日
改訂日2021年　4月　1日

有限会社　　勝川木材
代表取締役　勝川卓也

4. 環境改善目標

・3年間のCO_2削減計画及び実績
（基準年度：2017年度～2019年度平均）

No.	環境改善目標		単位	基準年度（2017～2019平均）		目標値・実績 2020年度	2021年度	2022年度
1	木質バイオマス発電所への売却出荷量増量（基準年度比：3%増量）	木質バイオマス発電所への売却出荷量	t	10,092	目標	1%増量（10,192）	2%増量（10,293）	3%増量（10,394）
					実績	14,211		
2	産業廃棄物適正処理分別方法の提案・指導件数向上（基準年度比：30%増量）	分別方法の提案・指導件数	件	36	目標	10%向上（39）	20%向上（43）	30%向上（46）
					実績	39		
3	工場・事務所 電力使用量の削減（基準年度比：材木処理量1トンあたりの使用電力 3%減）	木質燃料生産1トンあたりの使用電気	kWh/t	1.25	目標	1%減	2%減	3%減
						1.23	1.22	1.21
					実績	0.94		
		電力使用量	kWh	19,614	実績	21,184		
		二酸化炭素排出量	kg-CO_2/年	8,355	目標	8,272	8,188	8,105
					実績	9,024		
4-1	重機燃料（軽油）使用量の削減（基準年度比：材木処理量1トンあたりの使用燃料 5%減）	木質燃料生産1トンあたりの使用燃料	ℓ/t	13.60	目標	1%減	3%減	5%減
						13.46	13.19	12.92
					実績	12.16		
		燃料使用量	ℓ	213,376	実績	272,663		
		二酸化炭素排出量	kg-CO_2/年	550,510	目標	545,004	533,995	522,985
					実績	703,470		
4-2	トラック燃料（軽油）使用量の削減（2019年度：材木処理量1トンあたりの使用燃料 5%減）	木質燃料生産1トンあたりの使用燃料	ℓ/t	3.69	目標	1%減	3%減	5%減
						3.65	3.54	3.50
					実績	2.41		
		燃料使用量	ℓ	57,932	実績	53,961		
		二酸化炭素排出量	kg-CO_2/年	149,465	目標	147,971	144,981	141,992
					実績	139,219		
5	工場・本社 周辺の清掃	清掃回数	回	12	目標	12	12	12
					実績	12		

項目	単位	2017～2019年度平均		2020年度	2021年度	2022年度
材木処理量	t	15,688		22,432		
営業車（ガソリン）二酸化炭素排出量	kg-CO_2/年	11,328	目標	11,214	10,988	10,762
			実績	11,282		
二酸化炭素排出量（電力+軽油（重機+トラック）+ガソリン（営業車））	kg-CO_2/年	719,658	目標	**712,461**	**698,152**	**683,844**
			実績	**862,995**		
二酸化炭素削減量（電力+軽油（重機+トラック）+ガソリン（営業車））	kg-CO_2/年	―	目標	**7,197**	**21,506**	**35,814**
			実績	**143,378増**		

※電気使用量、重機・トラック燃料は削減目標を材木処理量1トン当たりの使用量にする。

排出係数：　軽油2.58kg-CO_2/ℓ　電力0.426kg-CO_2/kWh　ガソリン2.32kg-CO_2/ℓ　　出典：2019年（R1年）環境省より

① 総排出量（水の使用量）は、生活排水のみのため改善目標から除外したが、管理項目として取り上げ、節水を心がけ、その削減に努めていく。
なお、処理工場で使用する洗車等の水は井戸水を使用している。

② 営業車（社有車）燃料（ガソリン）は管理項目として管理する。

③ 化学物質においては、その使用実績がありません。

5. 環境改善目標と実績

2020年度 環境改善活動実績　　（基準年度:2017年度～2019年度平均）

No.	環境改善目標	具体的施策	項目	単位	目標値	実績値	評価
1	木質バイオマス発電所への売却出荷量増量（基準年度:3%増量）	・発電所への安定供給管理 ・木質チップの製品管理 ・木質バイオマス証明認定事業者維持	売却出荷量	t/年	10,192 1%増量	14,211 40.8%増量	A
2	産業廃棄物適正処理分別方法の提案・指導件数 向上　（基準年度:30%増量）	・分別の徹底 ・分別方法の向上 ・指導件数、訪問件数増件推進	指導件数	件/年	39 10%向上	39 10%向上	A
3	工場・事務所 電力使用量の削減（基準年度:材木処理量1トンあたりの使用電力3%減）	・事務所のエアコン、照明の使用頻度の改善 ・工場ベルトコンベアーから回しのストップ ・不要時間の消灯、節電の徹底	材木処理量1トンあたりの使用電気	kWh/t	1.23 1%削減	0.94 24.8%削減	A
			電力使用量	kWh/年	19,417	21,184	
			CO_2排出量	kg-CO_2/年	8,272	9,024	
4-1	重機燃料（軽油）使用量の削減（基準年度:材木処理量1トンあたりの使用燃料5%減）	・アイドリングストップの実施 ・使用前点検の実施 ・エコドライブ推進	材木処理量1トンあたりの使用燃料	ℓ/t	13.46 1%削減	12.16 10.6%削減	A
			燃料使用量	ℓ/年	211,242	272,663	
			CO_2排出量	kg-CO_2/年	545,004	703,470	
4-2	トラック燃料（軽油）使用量の削減（基準年度:材木処理量1トンあたりの使用燃料5%減）	・アイドリングストップの実施 ・使用前点検の実施 ・エコドライブ推進	材木処理量1トンあたりの使用燃料	ℓ/t	3.65 1%削減	2.41 34.7%削減	A
			燃料使用量	ℓ/年	57,353	53,961	
			CO_2排出量	kg-CO_2/年	147,971	139,219	
5	工場・本社　周辺の清掃	・全員参加での清掃活動	清掃回数	回	12	12	A

材木処理量	t	22,432

評価記号　A:良好（100%以上）　B:やや不足（90～100%以上）　C:不適合（90%以下）

排出係数　：　軽油:2.58kg-CO_2/ℓ　電力（中部電力）:0.426kg-CO_2/kWh　出典:2019年（R1年）環境省より

管理項目での実績

No.	管理項目での実績	具体的施策	項目	単位	前年実績値	目標値	実績値	評価
1	水の使用料削減	水の出しっぱなしの排除	水の使用量	㎥/年	46	45	47	未達成（4%増）
2	営業車燃料（ガソリン）使用量削減	エコドライブの推進	燃料使用量	ℓ	5,192	4,833	4,863	未達成（0.6%増）
			二酸化炭素排出量	kg-CO_2/年	12,045	11,214	11,282	未達成（0.6%増）
3	自社廃棄物	分別の徹底・廃棄物の再利用	廃棄量	t	1.4	1.2	7.8	未達成（650%増）

項目	単位	前年実績値	目標値	実績値
二酸化炭素総排出量（電力+軽油+ガソリン分）	kg-CO_2/年	755,657	712,461	862,995

5-1　具体的環境活動の評価

・木質バイオマス発電所への売却出荷量増量
コロナウィルス感染拡大に伴う公共工事等の遅れなど影響により、目標未達となる
月もあったが、年間を通して大幅に増量することができた。

・産業廃棄物適正処理分別方法の提案・指導件数　向上
バイオマスボイラー発電所が定着してきている、引き続き提案指導に努める。

・工場、事務所　電力の使用量削減
チップ出荷量が増量しており、電気の使用量が増加しているものの、
材木処理量1tあたりに換算すると目標は達成している。

・重機、トラック燃料（軽油）使用量の削減
チップ出荷量が増量しており、重機の燃料使用量が増加しているものの、
材木処理量1tあたりに換算すると目標は達成している。

・営業車燃料（ガソリン）使用量の削減
目標値に対しては微増となったが、前年実績より削減することができた。

・工場・本社　周辺の清掃
毎月定期清掃となっており、清掃活動を継続する。

・水の使用量は工場は全て井戸水使用、本社事務所の使用のみとなるため、節水で使用し、管理項目で管理する。

・二酸化炭素総排出量は材木処理量の増加に伴い、増加している。

・自社廃棄物は廃プラスチックが年間7.8t。分別して排出量の削減に努めます。

5-2　2021年度活動についての今後の課題

・2020年度は新たな目標値でスタートしましが、コロナウィルスという大きな特殊要因により、
目標値の設定状況が良かったのか図れなかった面があると思います。
今年度、引き続き様子をみながら、必要であれば改善を行い、
一人一人が今まで以上に意識し、目標達成できるよう努力する。
・毎年、材木処理量が増加し、経営状況としては良好でありますが、同時に二酸化炭素総排出量が
増加してしまいます。ジレンマを抱えながらではありますが、原単位換算での目標は達成しており、
引き続き、総排出量としても削減できるよう努力していく。
・登録範囲に建設業及び一般廃棄物収集運搬・処分業を含めます。
事業範囲が広がりますが、引き続き目標達成できるよう、活動する。

6. 環境関連法規の順守状況

・当社の事業活動に制約を受ける主な環境関連法規制等は、オフロード法、気候変動適応法、浄化槽法
騒音・振動規制法、廃棄物処理法等がありますが、適正に順守され、チェックされており、違反等はありません。
関係機関等からの指摘・苦情・起訴はありません。

7. 代表者による全体の評価見直し結果

7-1　全体評価

・システムの運用は全般的にスムーズに行われている。
2021年度もこのシステムを継続し、環境負荷低減に向けて推進する。

7-2　見直し評価

・環境宣言の変更必要性：建設業及び一般廃棄物収集運搬・処分業を事業内容に含めた。
・システム等変更の必要性：必要なし

8.コミュニケーション

令和2年12月8日
伊勢神宮篝火資材の奉納
平成3年～毎年12月8日事納に丸太奉納
本年度も奉納予定しています。

令和2年7月19日
地元区内の清掃ボランティア